

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名： 滋賀県カヌー協会 ]

[記載日： 令和 6 年 2 月 3 日 ]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している B：一部対応している C：対応できていない

項 目		評価
<b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>		
(1) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。		A
(2) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。		A
(3) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。		A
説明	・規約において運営に必要な事項を定め、会長以下 28 名の役員体制を整備している。 ・滋賀県及び滋賀県スポーツ協会の指導の下、規約・関係法令等を遵守し運営している。 ※より適切な運営を図るため、順次必要な規程を検討の上、整備していく必要がある。	
<b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>		
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。		B
説明	・基本方針は策定していないが、規約において組織が果たすべき目的を明記している。 ・2025 滋賀国スポにおける目指すべき目標、課題と方策を定めている。 ※改めて基本方針を検討の上、策定・公表を行う必要がある。	
<b>原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>		
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。		B
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。		B
説明	・滋賀県スポーツ協会が実施する、コンプライアンスを含む研修会・講習会に参加(JSPO 公認スポーツ指導者)するとともに、アンチ・ドーピング活動を行っている(国体監督、選手など)。 ※コンプライアンス教育について充実を図っていく必要がある。	
<b>原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>		
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。		A
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。		B
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。		A
説明	・会計年度を定め、予算決定・監査・決算承認の業務サイクルを確立の上、会計処理を行っている。 ・会計処理にかかる規程等はないが、会計担当理事 1 名及び監査 2 名の体制を整備し、滋賀県及び滋賀県スポーツ協会の指導の下、関係法令・ガイドライン等を遵守している。	
<b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>		
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。		B
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。		A
説明	・年度ごとの収支について理事会の承認を得ているが、十分な情報開示はできていない。 ・ガバナンスコードの遵守状況に関する情報(本チェックシート)について、滋賀県スポーツ協会のウェブサイトを利用し、開示する予定である。	